開催実施要項

1　大 会 名　　令和８年度 福岡県高等学校弓道競技新人大会 南部ブロック予選会
　　兼 第３４回 全九州高等学校弓道新人選手権大会 南部ブロック予選会
2　主　　催　　福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会
3　後　　援　　福岡県弓道連盟
4　主　　管　　福岡県高等学校体育連盟南部ブロック弓道専門部
5　期　　日　　令和８年９月２０日（日）
　(1) 監督会議　　令和８年９月２０日（日）　８時３０分　**（場所　近的射場）**
　(2) 開 会 式　　実施しない
　(3) 競　　技　　令和８年９月２０日（日）　９時１５分
　(4) 閉 会 式　　令和８年９月２０日（日）１６時３０分

6　会　　場
　（1）全日程　　八女市 弓道場　（福岡県八女市馬場４３４）
　（2）選手控え場所　　八女市総合体育館　柔道場・剣道場
　（3）控え開場時刻　　午前９時００分から　（早朝の場所取りはできません）
　　※駐車場の開場については８時１５分より駐車可

7　競技種目　競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。
　⑴種目：近的競技
　⑵種別：男子の部・女子の部
　⑶種類：団体競技・個人競技
　⑷標的：木枠（または適当な材料）直径36cm の霞的・直径24cm の星的

8 競技日程

種類	月日（曜日）	時間	競技内容	
競	９月２０日（日）	9:15 ～	男子予選（１立目）	立 射
技		10:45 ～	女子予選（１立目）	立 射
日		12:15 ～	男子予選（２立目）	立 射
程		13:45 ～	女子予選（２立目）	立 射
		16:00 ～	順位決定戦	立 射

※予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。

9 競技規則　　(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)「2024 発行」及び大会要項による。

10 競技方法
（1）団体競技及び個人競技は、男女とも次のとおり行う。
　ア 団体競技
　　(ｱ) 予選は、各自４射２立計４０射を行い、チーム計４０射の総的中数によって順位を決定する。
　　(ｲ) ４位までに同中のチームが出た場合は各自１射計５射の射詰を行い、的中数によって決定する。
　イ 個人競技
　　(ｱ) 予選は、各自４射２立計８射行い、計８射の総的中数によって順位を決定する。
　　(ｲ) 順位が決まらない場合、優勝決定は射詰めによる順位決定とする。射詰については射詰５本目より八寸的を用いる。２位以下は遠近法による。
　　(ｳ) 個人競技については、射場ごとの順次打ち起こしとする。前の射手より先に射離した矢についてはその矢に限り無効とする。
（2）競技時間の制限
　ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の、最後の離れで終わる。
　イ 団体競技において、制限時間は設けないが、１団体の行射制限時間は６分３０秒を目途とする。
　ウ 個人競技および順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打起し」の競技の間合いを原則とする。

（3）招集

ア 第２控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。

イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。なお、個人戦に限り学校名が分かるゼッケンで構わない。

ウ 進行係の「始め」の合図までに集合しない時は、その立に限りその選手は棄権とする。

（4）選手の交代

ア 団体選手交代は、登録選手以外認めない。

イ 先発メンバーは登録順に５名とし、選手の交代は監督会議までに２回、予選開始後で２回とする。

ウ 一人の交代を１回と数える。なお、予選後の順位決定競射については予選２立目のメンバーとする。
（選手の交代は認めない）

エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が本部に届け出ること。

オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

カ 個人競技の選手変更は認めない。

11 引率・監督について

（1）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第 22 条の 2 に示された者）も可とする。

（2）監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

12 参加資格

（1）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

（2）選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者。

（3）全日本弓道連盟に登録された者であること。

（4）年令は、２００８年（平成２０年）４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技２回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

（5）チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。

（6）複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の２年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

（7）転校・転籍後６か月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、福岡県高体連弓道専門部で調査し高体連会長の承認があれば、この限りでない。

（8）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

（9）参加資格の特例

ア 上記（1）（2）に定める生徒以外（3）～（8）の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記（4）については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回限りとする。

ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は２学年までとする。

13 参加制限

（1）各学校からの出場人員は下記の基準による。

ア 団体競技

１校から男子２チーム、女子２チーム以内とする。

イ 個人競技

団体競技の申込みチームが制限チームに満たない場合のみ、男女各４人まで出場できる。

※男女とも２チーム出場する学校のそれぞれの個人戦申し込みはできない。

（2）団体競技のチーム編成は、監督１名、選手５名、補欠２名の計８名とする。

（3）個人競技の編成は、監督１名、選手１名の計２名とする。

14　参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。（詳しくは下記16を参照）

（1）申込書類

参加申込書1部（公印を押したもの）

（2）申込方法

ア 各参加校は、以下（4）に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を1部作成すること。

イ 各参加校は、参加申込書に必要事項を記入し下記の申込先までメールにて申込みを行うこと。

（3）申込先

ア 申込先 南部ブロック専門委員長

福岡県立八女高校 教諭 諸藤 尚平　E-mail　morofuji-s2@fku.ed.jp

イ 申込期限 令和８年９月１１日（金）１７時まで

ウ 申込期限までにE-mailで送信。大会当日に公印を捺印したものを提出すること。

（4）「福岡県高等学校体育連盟」ホームページ　http://www.fukuoka-koutairen.com/

15　立順

ア 男子団体、男子個人、女子団体、女子個人の順に行う。

イ 学校順については事前に立順抽選会を顧問会議の中で行い決定する（実施済）。

16　個人情報および肖像権に関わる取扱について

参加申し込みに記載されている生徒個人情報については、参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、下記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

（1）利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載

（2）参加資格の確認（年齢及び転校等）

（3）競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみを公表することとする。

（4）福岡県高等学校体育連盟に認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。

17　表彰　　団体・個人ともに上位3位まで表彰する。

18　取得制限

（1）団体競技

成績上位の男子４校・女子４校は県大会（９月２６日・２７日 博多の森弓道場）に出場できる。ただし、１校から男子１チーム、女子１チーム以内とする。そのため、上位４校に同じ学校がある場合は５位以下の学校が繰り上がる場合もある。

（2）個人競技

男子８射５中以上、女子８射４中以上の的中を収めた者は県大会（９月２６日・２７日 博多の森弓道場）に出場できる。団体競技出場者については団体競技の結果を個人競技の結果として取り扱う。

また、団体競技で県大会出場が決まっている者の中で、個人競技において上記の基準を満たしている場合については、個人競技出場権を併せて取得したものとみなす。

19　諸会議

会　議　名	日　　時	会　　場	出席者
専門委員会議	９月２０日（日） 8:00～8:30	八女市 弓道場　師範室	南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員
監督会議	９月２０日（日） 8:30～8:50	八女市 弓道場近的射場	出場校監督・引率責任者 南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員

20　連絡事項

（1）競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

（2）出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。

（3）監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。

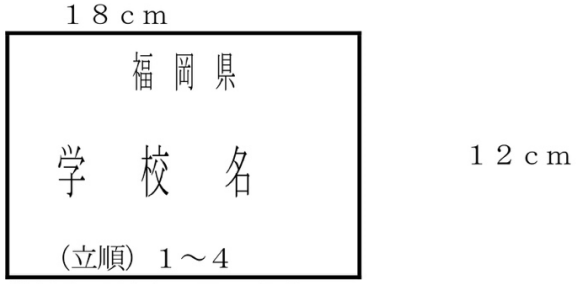
（4）選手の服装は弓道衣, 袴, 足袋は単色無地とし、各学校でチームごとに統一をすること。
弓道衣のアンダーシャツは白・黒・紺の単色無地とし、それ以外の色を使用する場合は統一すること。
襟付き・ハイネックは不可とする。
尚、学校指定の制服（下衣）、白シャツ（無地）、白靴下を着用してもよい。

（5）リボン、その他の装身具類は禁止する。

（6）鉢巻を使用する場合は無地とし（文字を入れる場合は結び目より先とする）、長さは肩までとする。

（7）選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前につけること。

ア 規格及び記載例



学校名は校名のみでもよい。

イ 個人出場者は学校名が分かればよい。

ウ 布地は白色、県名・学校名は黒色・男子の選手番号は黒色で、女子は赤色で記入する。

（8）ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。

（9）弓具に照準、目印をつけてはならない。
矢摺籐の長さは６ｃｍ以上、また籐が開いていれば詰めさせる。
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。（替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない。）

⑽　引率責任者のいない学校は出場を認めない。

⑾　審判長が棄権と判断する場合には出場を停止する場合もある。

⑿　この大会は令和９年度国民体育大会予選を兼ねる。

⒀　会場内外にゴミを残さないようにすること。

⒁　靴の管理について、必ず下足袋等を用意し控え場所に移る際には各自で靴を保管すること。
紛失・取り違え等が起きた場合は自己責任とする。

⒂　「開場準備・撤収」「看的・矢取」「掲示・記録」については専門部より別途各学校に依頼する。

⒃　応援は、「よし」の発声または拍手にとどめる。

21　問い合わせ先

〒833-0041 福岡県筑後市和泉　251　　（Tel：0942-53-4184 Fax：0942-52-0341）
福岡県立八女高等学校 教諭 諸藤 尚平（南部ブロック弓道専門部 専門委員長）